

平成 26 年度 アップール会本部役員会議事録

1. 開催日時 平成 26 年 4 月 18 日 (金) 14 時～17 時 30 分

2. 開催場所 東洋食品工業短期大学 会議室

3. 出席者

会長	野上 健次
副会長	渡辺 紘造
同	羽場 正信
同	田中 喜徳
同	松原 清俊
会計幹事	斎藤 至康
北海道支部長	豊田 勝巳
東北支部長	富樫 健
東京支部長	篠原 龍浩
銚子支部長	田原 義久
信越支部長	中村 正和
静岡支部長	田口 淳
名古屋支部長	岡本 雅志
近畿支部長	長塚 洋二郎
中国支部長	竹内 毅
四国支部長	西山 正一
九州支部長	原 裕久
会計監査	本間 欽吾 (代)
事務局	斎藤 至康 (18 名)

欠席者

会計監査	小西 治郎
同	飯山 明 (2 名)

定刻 野上会長議長席に着き本日幹事 2/3 以上の出席でありますので「アップール会第 16 条」により役員会は成立し開会を宣言。

4. 議題

第 1 号議案 平成 25 年度収支決算報告の件

齋藤会計幹事より別添資料 1 に基づき報告、併せて本間代理会計監査より監査報告があり、異議なく承認された。

第 2 号議案 平成 25 年度会費納入状況報告の件

齋藤事務局長より別添資料 2 に基づき報告、原案通り承認された。

第 3 号議案 平成 25 年度支部活動報告の件

各支部長より 25 年度の支部活動および 26 年度の活動計画について報告があった。

「北海道支部」

11 月 9 日に総会開催 会員 4 名出席。

若い人の参加がない。

「東北支部」

5 月 25 日に総会開催 会員 32 名出席。

今年度は 6 月 14 日仙台にて開催を予定している。

「東京支部」

8 月 10 日に総会開催 会員 17 名出席。

6 月と 26 年 3 月に幹事会開催。

若い人の参加がない。

今年度は工場見学を予定している

「銚子支部」

アピール会員現役 2 名のみ。

缶詰会社も過去は 12 社あったが現在は 1 社だけとなった。

総会等の開催は暫く実施していない

「信越支部」

幹事会のみ実施している。

全員の足並みがそろわないので総会実施は困難な状態である。

「静岡支部」

26 年 3 月 8 日に総会開催 会員 12 名出席。

今年度は 27 年 1 月～3 月に予定している。

「名古屋支部」

総会開催なく幹事会のみ。

若い人の総会への参加が難しい状態である。

「近畿支部」

11 月 9 日に総会開催 会員 16 名出席。

役員定数減と若返りと女性の登用を考えていきたい。

今年度は 7 月頃に幹事会 秋に総会開催を予定している。

「中国支部」

10月27日に総会開催 会員8名出席。

広島中心の支部活動となり開催場所の選定が難しい。

「四国支部」

7月6日に総会開催 会員10名出席。

香川県中心の開催となり今後他県にも出席を促したい。

今年度は7月に開催を予定している。

「九州支部」

9月8日に総会開催 会員20名出席

今年度は6月に幹事会 9月に総会開催を予定している。

第4号議案 平成26年度収支予算報告の件

斎藤会計幹事より別添資料3に基づき報告、原案通り承認された

第5号議案 任期満了に伴う役員改選の件

議長より平成24年に役員改選後2年を経過したので今年度役員改選の年であり

渡辺副会長の後任として佐々木幸次 (T-12期生)

小西会計監査の後任として中野栄介 (T-35期生)

飯山会計監査の後任として本間欽吾会計幹事

規約の一部変更として

会計幹事を2名から1名に変更する。

以上役員選任及び規約の変更が了承された。

「平成26年度役員」

会長 野上 健次 (留任)

副会長 羽場 正信 (留任)

同 田中 喜徳 (留任)

同 松原 清俊 (留任)

同 佐々木 幸治 (新任)

会計幹事 斎藤 至康 (留任)

幹事

北海道支部長 豊田 勝巳 (留任)

東北支部長 富樫 健 (留任)

関東支部長 篠原 龍浩 (留任) 「東京支部」と「銚子支部」統合

信越支部長 中村 正和 (留任)

静岡支部長 田口 淳 (留任)

名古屋支部長 岡本 雅志 (留任)

近畿支部長 長塚 洋二郎 (留任)

中国支部長 竹内 毅 (留任)

四国支部長	西山 正一 (留任)
九州支部長	原 裕久 (留任)
他に	
会計監査	本間 欽吾 (異動)
同	中野 栄介 (新任)

第 6 号議案「東京支部」と「銚子支部」統合の件

- ① 昨年の役員会の席上で議題となった「東京支部」と「銚子支部」統合の件で、その後昨年 6 月に両支部での話し合いをした結果、現在銚子支部は会員が 2 名で新入会者もなく支部総会等の活動が難しい状態であるので、「東京支部」と統合して盛り立てて行こうという事で同意があったので、本日の役員会の席上で話し合った結果「関東支部」という新名称で統合が了承され、その結果 11 支部から 10 支部となった。
また会員数の少ない支部から統合したいという意見が出たが、地域が広範囲になると総会等々の運営が難しくなるのではないかという事で見送りとなった。
- ② 以前から議題にあがっている「アピール会存続の意義」について役員から種々の意見が出た。
 - ・ 同窓会的なイメージがあるのでなくなると学校主催の行事にしか参加出来ず、なくすのは簡単だが再び立ち上げるのは難しい。
 - ・ 最低でも支部総会は講演会が出来なくても懇親会的な場でも良いから年 1 回は開催すべきである。
 - ・ 会に参加すれば仲間に逢える楽しみがあり継続すべきである。
 - ・ アピール会は卒業後の同窓会的要素が大きいのが、学生に対しても援助していることを理解してもらうため、昨年から 30 万円を限度に助成を初め今後続けることにより、アピール会が卒業生に対して必要であるという認識を学生の時から植え付けていきたい。
 - ・ (学長の談話として) 技報がなくなり、その上アピール会がなくなると大学の現状を会員に伝える機会がなくなってしまう。そのためには講師の派遣等の援助をしていきたい。その他種々の意見が出たが当分現状の形で存続して新しい方向性を見出していくことで全員の理解を得た。

第 7 号議案 その他

- ① 昨年度学生に対する援助という事で「学生会」の 2 年生が主体でバスツアーを計画実施され大変好評で、今後は 1 年生も参加してきたいとの事だったのでアピール会の必要性を含めて継続していく事としたい。

- ② 銚子支部に対して後日事務局宛に「会計報告書」の作成、提出をしていただき検証後関東支部に引き継ぎ精算していきたい。
- ③ 4月1日付大学事務室の人事異動に伴い、アピール会関係の担当窓口が佐々木勝美氏から樋口香織氏に交代した。
- これを機に各支部・本部・大学との間で情報共有・調整を図るため、各支部からの「支部総会開催の通知書」の依頼窓口をアピール会事務局宛に一元化して事務局から大学側に依頼する事としたい。
- (但し時間の都合上日程は、各支部と大学担当で事前に調整する。)

以上 本日の議案審議全て終了し閉会。

[資料編]

- 別添資料 1 平成 25 年度 アピール会本部 収支決算報告書
別添資料 2 平成 26 年度 支部活動助成金 支払明細書
別添資料 3 平成 26 年度 アピール会本部 収支予算書(案)

平成25年度 アppeール会本部 収支決算書

[自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日]

収 入		支 出	
摘 要	金額(円)	摘 要	金額(円)
前期繰越金	5,706,584	支部活動助成金(送料含む)	338,630
第53期生入会金 (@30,000×30名)	900,000	本部役員会開催費	548,503
		支部総会参加役員旅費等	293,110
年会費 (@2,000×439口)	878,000	学生会バスツアー援助金	242,440
自動払込 150口		封筒・会費振込用紙作成費	74,130
振替払込 287口		会費納入願書郵送費	108,220
現金 2口		年会費振込手数料	32,880
役員懇親会費	57,000	振替振込手数料 29,130	
		自動振込手数料 3,750	
預金利息	1,199	会計・事務処理作業費等	216,560
郵便局 1,043		雑費(はがき・切手等)	6,046
三井住友銀行 156			
		次期繰越金	5,682,264
合 計	7,542,783	合 計	7,542,783

上記 記載事項について相違ないことを認めます

平成26年4月18日

会計監査 (代) 本間 欽吾 印

会計監査

印

平成26年度 支部活動助成金 支払明細書

(平成25年度本部会費納入ベース)

支払日 平成26年4月18日

支部名	会員数	会費入金 口数	入金率 %	支部活動助成金		受領印
				単価(円)	助成額(円)	
北海道	24	9	38	700	6,300	
東北	143	70	49	700	49,000	
東京	192	63	33	700	44,100	
銚子	15	6	40	700	4,200	
信越	45	12	27	700	8,400	
静岡	121	36	30	700	25,200	
名古屋	80	17	21	700	11,900	
近畿	390	119	31	700	83,300	
中国	70	24	34	700	16,800	
四国	122	41	34	700	28,700	
九州	192	42	22	700	29,400	
外国	5	0	0	700	0	
計	1,399	439	31		307,300	

平成26年度 アップール会本部 収支予算書(案)

[自平成26年4月1日 至平成27年3月31日]

収 入		支 出	
摘 要	金額(円)	摘 要	金額(円)
前期繰越金	5,682,264	支部活動助成金	307,300
第54期生入会金 (@30,000×38名)	1,140,000	本部役員会開催費	700,000
		支部総会参加役員旅費等	250,000
年会費 (@2,000×450口)	900,000	学生会イベント援助金	300,000
		封筒・会費振込用紙作成費	80,000
役員懇親会費	60,000	会費納入願書郵送費	150,000
		年会費振込手数料	34,000
預金利息	1,200	振替払込料金 30,000	
	1000	自動払込料金 4,000	
	200		
		会計・事務処理作業費等	200,000
		予備費	100,000
		雑費	10,000
		次期繰越金	5,652,164
合 計	7,783,464	合 計	7,783,464